

授業科目名	【G】 中等教育論	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2		
科目区分	教育の基礎的理解に関する科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための選択科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想							
サブタイトル	中等教育期の課題とそれへの対応			担当者	田中 将之			
授業概要	【概要】	中等教育の基本的概念とは何か、また、中等教育の理念にはどのようなものがあり、その教育の歴史や思想において、それらがどのように現れてきたかについて学ぶ。日本における中等教育とは、一般に、中学校・高等学校での教育を指すが、その時期の心理面の課題とそれとともに、これまでの中等教育の営みにおいてどのように捉えられ、変遷してきたかを理解する。						
	【到達目標】	①日本の中等学校の歴史を理解している。 ②現代社会における中学校・高校時代の教育課題とその対応法について理解している。						
履修条件	教育原理、教職論、教育心理学、教育行政学の単位修得者で、3年次以降の者。近代教育思想史に立脚した専門的な授業を構想しているため、教育についての深い関心、理解があり、前提として、世界史、英語、数学の基礎学力のある者とする。							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関連性	教育原理、教職論、教育心理学、教育行政学							
教科書	特に指定しない。							
参考書	特に指定しない。							
評価方法	授業中に指示するレポート課題・テスト(70%)、受講意欲・グループワーク等を行う際の姿勢・態度(30%)で評価する。なお、予告をせずにノート提出を求められることがあり、提出の有無・内容も評価に入れるものとする。							
フィードバック方法	毎時の評価について、特に良好なものについては、レフレクションカードに良い面を記入して返却する。レポート提出期間経過後に評価ポイントを学生に伝える。テストについては評価の重要点を説明する。							
評価基準	S・A: 授業内容をよく理解しており、応用力もある、B: 授業内容を理解している、C: 最低限の基礎力を備えている、D: 基礎力が不足している、E: 基礎力が著しく不足している、F: 評価不能 欠席時数過多やテストを受けていない場合はF評定とする。							

授業科目名	【G】 中等教育論	区分		【G】2	単位数	【G】2
			開講年次			
授業回数	授業内容					
1	オリエンテーション 中等教育とは何か 予習： 中等教育とは何か，調べておく。 復習： 講義内容を整理する。					
2	日本の教育史を概観するⅠ 奈良・平安時代の教育 予習： 奈良・平安期の日本の教育について調べる。 復習： 授業の内容を整理し，まとめておく。					
3	日本の教育史を概観するⅡ 鎌倉・室町時代の教育 予習： 鎌倉・室町時代の教育について調べる。 復習： 講義内容を整理する。					
4	日本の教育史を概観するⅢ 江戸時代の教育① 予習： 江戸期の幕府の教育機関について調べる。 復習： 授業の内容を整理し，まとめておく。					
5	日本の教育史を概観するⅣ 江戸時代の教育② 予習： 江戸期の教育機関である藩校，寺子屋について調べる。 復習： 授業の内容を整理し，まとめておく。					
6	日本の教育史を概観するⅤ 江戸時代の教育③ 予習： 江戸期の教育機関である私塾とそれがもたらした影響について調べる。 復習： 授業の内容を整理し，まとめておく。					
7	明治維新と教育の近代化 予習： 明治維新により，教育がどのように変化したのか，調べておく。 復習： 授業の内容を整理し，まとめておく。					
8	戦後の教育改革 予習： 戦後，中等教育がどう変化したか，調べておく。 復習： 授業の内容を整理し，まとめておく。					
9	中等教育期の生徒の心理Ⅰ 中学・高校時代の心理的特徴 予習： 中学・高校期の心理的特徴について調べる。 復習： 著名な心理学者の学説を整理し，まとめておく。					
10	中等教育期の生徒の心理Ⅱ コミュニケーション 予習： コミュニケーションの種類について調べる。 復習： 授業の内容を整理し，まとめておく。					
11	中等教育期の生徒の心理Ⅲ 非言語的コミュニケーション 予習： 非言語的コミュニケーションの持つ意味について調べておく。 復習： 授業の内容を整理し，まとめておく。					
12	中等教育期の生徒の心理Ⅳ 同調行動 予習： 人はなぜ同調行動をとるのか調べておく。 復習： 授業の内容を整理し，まとめておく。					
13	現代における中等教育の課題Ⅰ ー 防災に関する意識の発揚 ー 予習： 大地震，津波の被害等を新聞等の記事を読んで，まとめておく。 復習： 防災意識に関する知識を整理し，まとめておく。					
14	現代における中等教育の課題Ⅱ ー 文部科学省が示す防災に関する指針 ー 予習： 教師の立場でどう生徒を指導するかを考え，調べておく。 復習： 文部科学省が示す防災教育に関する知識を整理し，まとめておく。					
15	本授業のまとめ，テスト 予習： これまでの授業内容の振り返りをしておく。 復習： テストで出題された内容を整理し，まとめておく。					
その他	・アクティブラーニング型授業を実施することから，座席は指定します。なお，授業の順序，内容は受講者の反応を見極め，変更をすることがある。 ・グループ討論等には積極的に取り組むこと。 授業ごとの予習・復習時間は，各120分程度を目安としてください。					